



大津北中吹奏楽部の皆さん

特集！

新庁舎建設に関する
経過と現状

.....10

尚綱大学生による
レポート

.....18



部員によるつつじ祭でのパレード



この議会だよりには、
再生紙を利用しています。

「おおづまち議会だより」 全国議会広報コンクールで奨励賞を受賞

全国町村議会議長会主催の第33回全国議会広報コンクールにおいて、企画・構成部門での奨励賞を受賞しました（入選10紙、奨励賞8紙）。県の特選に続く受賞で励みになりますが、結果に甘んじることなく、今後もより伝わる紙面構成に精一杯努めます。



議場で受賞の報告を致しました（3月定例会議）

休日議会を開催します

休日議会は、仕事などで平日に傍聴できない町民の皆様にも、議会へお越しいただこうと実施するものです。ぜひお気軽にお越しください

日時および会場

日程 6月5日(水)～11日(火)

休日議会は8日(土)、9日(日)、当日は一般質問の実施を予定しています。

会場 オークスプラザ2階 ふれあいホール

↓ 皆さまの声をお寄せください！

切り取ってお出しくささい

郵便はがき

料金受取人私郵便

大津局
承認
308

8 6 9 1 2 9 0

(受取人)

大津町大字大津1233番地

大津町役場 議会事務局

議会広報編集特別委員会 行

差出有効期間
2020年6月30
日まで
(切手を貼らずにお出しくささい)

ふりがな
ご氏名

※議会だよりに掲載させていただく際に、イニシャルやペンネームをご希望される場合はこちらにご記入ください。

□□□-□□□□

ご住所

お電話 () - () - ()

編集後記

今、大津町ではつつじが咲きほこり、花の香りが鼻をくすぐる季節となりました。

さて、県の広報コンクール特選に続き広報コンクール全国大会において奨励賞を受賞しました。

これもひとえに、意見交換会等を通じて皆さまの思いに触れ、そのことを紙面づくりに反映できたからではないでしょうか。

令和の時代に入っても、皆さまに手に取っていただける紙面づくりに心掛けていきます。

(山部 良二)

令和元年6月1日 第87号 発行 / 熊本県菊池郡大津町議会
編集 / 議会広報編集特別委員会 印刷 / 創文印刷
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

一般会計予算に関する質疑(議員の視点)

発言の一部を抜粋して掲載しています

豊瀬 和久議員

路線バス利用児童生徒
通学費補助金制度の申
請方法と実施方法は



【答】対象者は小学生で通学距離が2km以上、中学生が3km以上で路線バスを利用する生徒。定期券の1/2を補助するものである。申請方法については今後検討していく。

山部 良二議員

学童スポーツクラブ、
社会体育移行の取組、
そして今後の行政支援
について。



【答】平成31年度から社会体育に移行することとなる。クラブおおづに委託してスポーツリーダー・サポーターに指導してもらう予定。リーダー・サポーターについて引き続き募集をしている。

荒木 俊彦議員

新規事業の保育士就職
支援助成金とはどのよ
うな内容なのか



【答】町内の保育園に新たに就労する保育士に対する助成。就職の支度金として10万円、転入者には5万円を助成する。県内にはないが、久留米市など複数の事業をしているのでそこを参考にしている。

山本 富二夫議員

電子黒板は、現場の先
生方からの要望だった
のか。また利用頻度
について伺う。



【答】国の環境整備5か年計画の中で電子黒板を設置する指針が出ている。今後全教室に電子黒板を設置する予定。電子黒板の利用について教職者へのアンケートをしていて、その結果をもとに研修を今後していく予定。

金田 英樹議員

証明書コンビニ交付は、
利便性を向上させるだ
けではなく役場業務削
減にもつなげる工夫を。



【答】マイナンバーカードの普及推進も必要。業務削減にもつなげたい。

永田 和彦議員

一般会計予算から国
保・介護特別会計への
繰出金が計上されてい
るが法定内の繰出か。



【答】国保・介護特別会計は法定内の繰出で納まっている。

佐藤 真二議員

肥後大津駅周辺の地域活性化事業はどのようになっているのか。



【答】工事費については、駅周辺に桜の植樹を予定している。補助金については、昨年度に引き続き駅前のイルミネーションを行いたいのとトリップアドバイザーに登録して大津町の魅力を発信していきたい。

一般会計予算についての討論

発言の一部を抜粋して掲載しています

反 対

- ・自衛官募集について、18歳になった方の氏名・性別・年齢・生年月日を紙媒体で自衛隊に提出していることは個人情報保護法の観点から許されることではない。
- ・神奈川県の葉山町は、今年度から自衛隊法・住民基本台帳法・個人情報保護法からしても情報提供は適当ではないとの判断から名簿の提出を中止している。閲覧は出来るので、筆記は出来る。



荒木 俊彦
議員

賛 成

- ・自衛官募集に際し、地方自治体が個人情報を提供している件について自衛隊は営利企業ではなく国家機関である。国として国民の生命と財産を守るためには自衛隊は必要。
- ・情報収集の方法と今後の在り方は議論すべきと考えるが、自衛官の人材を確保するための国としての行動は認めるべきである。
- ・委員会でも全員賛成で原案のとおり可決されている。



永田 和彦
議員

一般会計予算155億5000万円

2019年度予算が成立しました

3月定例会は、3月4日から18日までの15日間の会期で開きました。町長提案の一般会計をはじめ7会計の予算案や、条例の改正など25議案を審議し可決しました。一般質問には、8人が登壇しました。

一般会計の主な事業

新規の事業

- ▶ 路線バス利用児童生徒通学費補助金 200万円 (新規事業)
- ▶ 図書館にWi-Fiを整備 23万円 (新規事業)

便利なインフラ

- ▶ 防犯灯・街灯整備事業 2千 98万円
- ▶ カーブミラー、区画線整備事業 718万円

熊本地震復興

- ▶ 被災者見守り対策 200万円
- ▶ 仮設住宅維持管理 (転居費用補助金を含む) 3千754万円

福祉

- ▶ 高齢者外出支援サービス事業 426万円
- ▶ 民生・児童委員活動補助金 555万円

健康

- ▶ 風しん抗体検査 507万円 (新規事業)
- ▶ ピロリ菌検査 191万円 (新規事業)

安全安心なまちづくり

- ▶ 避難所誘導標識の新設 2千 4万円
- ▶ 防災無線戸別受信機の新設 495万円

議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚 龍一郎	源川 貞夫	本田 省生	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本 富二夫	山部 良二	三宮 美香	賛成 ○	反対 ●
一般会計予算について	—	○	●	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
国民健康保険特別会計予算について	—	○	●	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
介護保険特別会計予算について	—	○	●	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1
後期高齢者医療特別会計予算について	—	○	●	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

その他の議案については議会ホームページ、会議録をご覧ください。

大津町議会

検索

詳細は
こちら

大津町議会HP会議録



肥後おおづ 現在の体制で事

観光協会は 業の実施ができるのか



肥後おおづ観光協会通常総会

意見 年度当初から当面必要なものについて、最小限度にとどめたかたちで事業委託を行い、全体計画において再度各事業を検討するべきである。その間、町行政は観光協会への支援をしっかりと考え、運営の立て直しを図ってもらいたい。



肥後おおづ観光協会

Q 観光振興事業は、肥後おおづ観光協会への委託との説明だが、事業内容にはどのようなものがあるのか。現在の観光協会の体制で、事業の実施ができるのか。

A 今の状況であれば、観光協会は瀬戸際にきている。

観光協会の課題と今後は

A 南部地区には昨年、世界かんがい施設遺産に登録された上井手、下井手や、江藤家住宅、岩戸溪谷がある。東は立野ダム、西は鼻ぐり井手まで繋がるように考えており、町内のサイクリングロードの誘導看板設置の6箇所の設計を計上している。

Q サイクリングロード誘導サイン等設計業務委託が計上してあるが、内容は何か。

南部地区の活性化戦略は



改善に向けて観光協会理事には法人化を進めるよう促している。



おおづ日曜市の様子

新年度は専務理事をなくし、各理事に観光協会の事業に深く関与してもらう考えである。また、スポーツコミッションにシフトし、大きな柱として事業を行わなければ観光協会自体が厳しい状況にある。

A 大津町まちづくり交流センター条例の別表で各部屋の1時間毎の使用料、冷暖房使用料を規定している。アンケートにおいて使用料の例を表記し説明を行った結果、無料がよいとの意見や、利用者の負担は仕方ないなど様々な意見があった。また減免の規定は交流センター独自となっている。

Q 次年度から改める交流センターの料金体系はどのようなものか。また、事前に行った利用者アンケートでは料金改定に異論などはなかったか。

交流センター有料化は適正か

意見 まちの観光振興において、観光協会の存在は重要。プランニング力や知識・経験により商工会やJAなど各種団体を取りまとめ、まちの賑わいと活力を創出し、地域活性化に繋げなければならない。

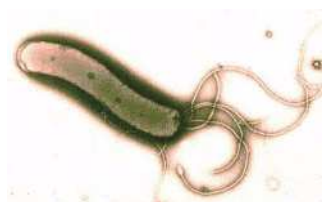
また、商業観光課の事務所を交流センター内に移し、新年度一年間で抜本的に変えていこうと考えている。



観光協会事務所

住民サービス向

上と部活動・学校施設整備



ピロリ菌

**ピロリ菌検査の
助成事業は**

Q 今まで、実施していなかったピロリ菌検査助成を、今回、始める理由は何か。

A ピロリ菌検査の保険適用が慢性胃炎にも拡大され、ピロリ菌除菌や内視鏡検査の件数が増えたことに伴い、胃がんの死亡率が下がったという厚生労働省が公表した結果を踏まえ見直した。

**小学校文化系
部活動の今後は**

Q 部活動の社会体育移行について、文化系部活動に対する動きはどうか。

A 文化系部活動は運動部活動に準じたところで話し合いが行われている。

運動部活動の社会体育移行と揃えるのは難しいだろうと検討委員会でも話が出ている。週の練習日等を運動部活動のように揃えることでしばらくは各学校で続けてもらうようにしている。

学校の増築と教室の考え方

Q 児童数増加による教室増設について、今までのプレハブから、今回は増築になった理由はなにか。

美咲野小学校についても再度検討したほうが良いのではないかと、特別支援学級の教室

**コンビニ交付
導入効果は**

Q 住民票・印鑑証明・各種税証明書等のコンビニエンスストアでの交付を導入することにより、費用対効果をどう見込んでいるか。

**インセンティブ
交付金の状況は**

Q 現在の町の状況は。

A 全国の保険者（市町村）を並べて順位をつける5項目について、大津町は5項目中4項目で上位を獲得。

上位に入った場合配点がつく※インセンティブ交付金とは高齢者の要介護状態の重度化防止のため要介護予防の強化を目的に創設された「保険者機能推進交付金」のこと。

国が、この市町村の取り組みを評価し、高得点の自治体が多い多くの交付金がもらえる。

Q 美咲野小学校は、教室不足は4年で解消する予測でプレハブとなった。

大津小学校は宅地開発が進んでおり長期的に人が増える予測なので増築を考える。

特別支援学級については確認して検討する。



増築予定の小学校

として、部屋を仕切って使用しているところもある。小さい教室を作って対応してほしい。

Q 窓口サービスを拡大した場合と、コンビニ交付を導入した場合の比較を行うと、人件費の削減といった費用対効果としては厳しい状況だが、住民サービス向上を目的として、大手3社のコンビニの交付を考えている。

マイナンバーカード必要 → 交付に1カ月要する
令和2年1月から実施予定

コンビニ交付の利便性

お昼休みや夜間、休日でも自分の都合に合わせて取得できる 早朝6:30～ 深夜11:00	住んでいる市町村に限らず、全国のコンビニエンスストアで取得できる	証明書が急に必要になった時も出先ですぐに取得できる
---	----------------------------------	---------------------------



学校施設の屋上

**継続的な
雨漏り対策が必要**

Q 学校施設屋上点検及び清掃業務委託（雨漏り対策）は、今後、定期的に行っていくのか。

A 年1回、防水の専門業者に点検と清掃を依頼する予定。

Q 幼稚園も雨漏り改修工事が予定されているが、学校と同じく屋上点検及び清掃もするべきではないか。

A 今後、幼稚園もメンテナンスを検討する。

空き家対策 空き家バンク

協議会の設置へ のすみやかな創設を

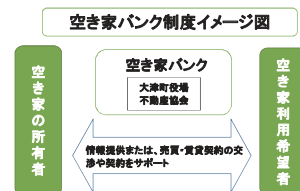


ウォーキング時にのぼり旗を持ってPR

世界かんがい施設遺産の大々的なPRを

Q 関連事業の進捗状況は。

A 令和元年度の関連事業は、開催地を移しながらのリレーシンポジウムのような形で、熊本市・菊陽町・大津町での実施を考えていて、菊陽町との合同でのシンポジウムを11月、文化の日前後の開催を検討している。



空き家等対策の推進を

Q 熊本地震以降、空き家の調査は、進んでいるのか。

A 平成27年度に空き家調査を実施したが、地震後に空き家の状況が変わったため今年度に再調査を行い、具体的な空き家対策を進めていく。

意見 北部・南部地域においては、農地付き物件などで新規就農を促すため空き家等対策協議会に農業委員会等の人选を。



空港ライナー

地域公共交通網形成計画の推進を

Q 空港ライナーの今後の運用は。

A 県からは、空港ライナーの廃止は、現時点では考えておらず当分の間継続すると回答があった。

肥後大津駅北口周辺の活性化は

Q 駅周辺活性化事業は、駅南口に重点が置いてあるのか。

A 肥後大津につこり会が昨年立ち上げられ、駅北口の活性化が期待される。今のところ計画は無いが、令和2年度以降の取り組みについては、駅北口も含めた議論を深めていく。



肥後大津駅北口周辺



研修風景

将来を担う人材の育成は急務

Q 地域人材育成事業の目的と補助額は。

A 地区等で、将来を担う人材を育てるための研修などの費用補助を行うもので、先進地研修が全額補助30万円上限。講師招へいが全額補助の20万円上限、このほか公共性の高い町づくり団体に対しても、活動費の補助がある。

Q 今後の公共交通体系の整備は。

A 町内巡回バスの導入や乗合タクシーのエリア拡大等のメリット・デメリットを精査し、本町にあった公共交通体系の具体案を検討していく。

地球温暖化防止政策の推進を！

Q カーボンマネジメント事業の全国的な取り組みは。

A 地球温暖化を抑制するため、2013年に排出された温室効果ガス排出量を基準とし、2030年までに40%削減するもので、県内では、玉名市で採択され、市内の既存施設の空調設備やLEDへの切り替えを行っている。今後本町でも事業を推進していく。

4月22日 議会全員協議会の概要

全員協議会とは、町の重要な問題について検討するために議員全員が集まって開かれる会議です。議案などの審議・審査は行わず、市長などの執行機関から説明を受けたり、質疑応答をしたり、意見を述べたりします。



▼**完成に遅れ
新庁舎建設の方針**

新庁舎建設の現状および今後の作業・スケジュールの説明がありました。

国土交通省、県庁などの協議結果も踏まえ、今後は事業費の積算や設計内容の再精査などを行い、7月上旬に入札公告、9月上旬に本契約を目指すスケジュールが示されました。

これにより、当初2020年12月に供用開始予定であったスケジュールが半年程度ずれ込み、最短でも2021年の夏頃となる見込みです。



小規模特認校って？

少人数での教育のよさを生かし、一人ひとりの児童に目の行き届いた教育、個に応じた指導、体験的な学習活動等を通して、生きる力や豊かな人間性を培いたいという保護者の希望に対して、現住所のまま所定の条件のもと、小規模特認校として指定された小学校に入学・転学できる制度

▼**大津東小の小規模特認校制度導入**

複式学級となっている学校規模の適正化および小規模ならではのメリットを最大化するために大津小、美咲野小、室小校区から東小への入学を可能とする特認校制度の導入の説明がありました。

【質疑・応答および意見】

質疑 「地域の子どもの繋がりが壊れてしまうのでは」

答弁 「地域の子ども会に入れる等の配慮を検討中」

質疑 「児童数が減少傾向にある他の学校は特認校にならないのか」

答弁 「将来的には必要だと考えている」

意見 「確かに懸念点もあるが課題解消のためにはまずはやってみることが重要」

意見 「いじめや不登校の子どもの運の駆け込み寺的な役割も期待する」

意見 「仮に駆け込み寺となる場合は、転入生と在校生が共に幸せな学校生活をおくれる充分なサポートが必要」

▼立野ダム、阿蘇大橋復旧状況の視察

同口午後、各所の視察へ赴き、国交省の職員との質疑応答を行いました。ダムに関しては安全面に関する質疑や要望が相次ぎました。

また、阿蘇大橋の再建は順調に進み、開通時期は2020年秋頃の予定。豊肥本線の復旧と同年になる見込みです。



▼大津町備蓄計画および楽善倉庫視察

全員協議会での概要説明後に楽善地区の防災倉庫の視察を行いました。

議会からは、「町の備蓄だけではなく住民の自衛による備蓄の推進も重要」、「期限切れ非常食の用途整理が必要」、「倉庫から各避難所への輸送計画も必要」など、様々な意見が出されました。

特集

新庁舎建設に関する経過と現状

復興のシンボル・防災の拠点として、2020年中の開庁を目指していた新庁舎の建設に関して、入札が2度の不調（不成立）となったため着工・完成が遅れる見込みです。この特集では、入札における経過および議会でなされた議論や現状をお伝えします。



▶ 1月11日 入札公告案①の提示

【所定の免震工事実績がある全国大手建設会社（ゼネコン：該当22者以上）と町内建築Aクラス（該当5社）の共同企業体方式（2社JV）での調達案】が示される

『公共工事の品質確保の促進に関する法律』に基づき、免震構造を持つ庁舎建設の施工実績を持つ者を誘引するとともに、町への精通度の高い町内業者も参入させることで、町内業者の育成と円滑な工事の施工に資することが期待できる。』との説明

▶ 1月16日 第1回入札公告日（議会全員協議会）

議会全員協議会（非公開で後日議事録公開）が開かれ、【免震実績を問わない県内大手建設会社単独（該当9社）での調達案】が示されるも、慎重意見が多くあり、最終的には1／11案での公告が出される

「実績のある大手ゼネコン等による施工が一番安心ではあるが、（4000㎡に満たない規模ながら）免震構造のマンション建築の実績（9社中2社）や技術力向上も鑑みの中で、県内企業育成のためにも今回の追加案を提案させていただいた」

● 1月31日 第1回入札不成立（入札中止） 1者からの参加申し込みしかなく、町の調達方針により不成立

▶ 2月8日 入札公告案②の提示（議会全員協議会）

1者での入札を認めるとともに、参加者確保に向けて入札要件を緩和した【所定の免震工事実績がある全国大手建設会社（該当22者以上）と町内建築Aクラス（該当5社）あるいは、県内大手建設会社（該当26者以上）との共同企業体方式での調達案】が示される

質疑 県内大手に求める点数を1000点とした理由は何か。また町格付建築Aとの差はどの程度か。

応答 県内大手で免震工事実績のある企業が2者だけあるが4000㎡に満たない工事。あらためて調査、聞き取りをし、町が求める水準には足りないという判断に至った。

● 3月19日 第2回入札不成立（入札中止） 参加申し込みはあったが途中辞退により入札中止

▶ 4月5日 議会全員協議会にてこれまでの経過説明および質疑応答

入札が不調となった要因等についての調査報告、および免震工事実績のある企業を軸とした新調達方針案が示される

質疑 全国大手建設会社（大手ゼネコン）ではなく、県内大手で建設する考えはないのか。

応答 県内大手で免震工事実績のある企業が2者だけあるが4000㎡に満たない工事。あらためて調査、聞き取りをし、町が求める水準には足りないという判断に至った。

質疑 「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に従えば、県内大手での建設は無理なのか。

応答 不特定多数が利用する公共施設においては安全・安心が重視され、国の指針でも実績が求められる。それに従い「5000㎡以上の免震構造・RC等」の実績条件を示しており、県内には該当がない。法に基づかない場合には無効になる可能性もある。

質疑 免震工事だけの業者やメーカーによる取り付けもあると思うが、そちらに実績があれば良いのではないのか。

応答 免震装置には複数のメーカーや種類がある。免震工事のみを行っている業者はなく、製造から取り付けまでを一つのメーカーで行うこともない。

※内容は要約・抜粋版ですので詳細は議事録にてご確認ください。（大津町議会事務局 096-293-8989）

Q バス路線の新設とバス停の名称変更

A 巡回バスなどの可能性を含めながら検討

山本 富二夫議員



環状線バス路線図

その他の質問

1. 町にある文化財を町指定文化財へ
2. 新たな町の観光地の発掘を
3. 小中学校の防犯セキュリティ向上を

Q JR肥後大津駅は、朝晩、利用客数が非常に多い。
JR肥後大津駅から、あけぼの団地・翔陽高校・美咲野小学校経由でJR肥後大津駅までの近距離の周遊バス路線の新設をし、地域住民の利便性向上を考えてはどうか（一周20分、30分で大人料金100円）
A 公共交通会議の中で議論を踏まえた上で検討する。（総務部長）

Q 本田技研熊本前のバス停は水迫で分かりづらい。
A 本田技研熊本にバス停名の変更をできないか。
A ホンダのある町としてPRしてきた名称としてもわかりやすいと思うので関係者やバス事業者と協議を進めたい。（町長）

Q 町営住宅の入居の引き継ぎ、居住の権利保障を

A 安心して生活が続けられるよう、見直しをする

【参考資料】

熊本市営住宅の「住まいのしおり」より

名義人が亡くなったり、離婚等で転居した場合において、引き続き入居を希望されるとき…

【必要な条件】

- ① 入居承継しようとする方が、名義人が死亡、転居時の同居人（市が同居を認めていること）で3親等以内の親族。
- ② 家賃の滞納が3ヶ月以上ないこと
- ③ 収入基準を超えていないこと
- ④ 入居承継しようとする方が暴力団員でないこと

その他の質問

- ・国道代替道路（新小屋・桜山線）の危険回避を
- ・豊肥線復旧を望みながら

荒木 俊彦議員



Q 町営住宅の入居者の相談で「自分がもし亡くなったあと同居している子どもが入居を継続できるか？。役場に聞いたら、配偶者以外の働いている子への引き継ぎはむずかしい」とのこと。
私の調べでは条例、国の法律にも「配偶者に限る」とは書かれていない。人間の暮らしにとって「安心して住み続けられる住宅」ほど大切なものはない。住宅の居住の権利は、最大限保障されなければならぬ。条例・規則も見直してわかりや

すく整理するべきではないか。熊本市営住宅の説明書は参考になる。
A 住宅の入居の承継は国の通達を準用してきたが、入居者の高齢化など親子間の入居の引き継ぎの心配は当然と考えられる。入居者の方が不安なく引き継ぎ安心して生活していただけるよう、入居引き継ぎの基準について緩和することを明確にしたい。入居者の方々にわかりやすく説明できるよう、条例・要綱も見直しを進める。（町長）

Q おくやみ手続きを効率的に行える仕組みをつくるべき

A 新庁舎建設にあわせて「おくやみコーナー」を検討する

豊瀬 和久議員



兵庫県三田市のおくやみコーナー

その他の質問

- ・JR肥後大津駅周辺の将来ビジョン
- ・フューチャーデザイン手法の活用
- ・外国人観光客に対する災害時の支援体制

Q ご遺族の負担を軽減するため、おくやみ手続きを効率的に行える仕組みをつくるべきだ。
お客様シートに氏名や生年月日などの必要事項を書き込むと関連書類が一括作成されるシステムに改善するとともに、煩雑な手続きを手助けする「おくやみコーナー」を設置するべきだ。
また、手続きをする際に活用できる「おくやみハンドブック」を作成するべきではないか。

A お悔やみ手続きが少しでもわかりやすく、スムーズに済ませることができるよう、事前予約の取り組みも進めたい。「おくやみコーナー」は、新庁舎建設に伴って新たなシステムの導入を検討したい。
「おくやみハンドブック」は、現在、お渡ししている「死亡後について」の内容をさらに充実させ、新たなハンドブックを作成したい。（町長）

Q 学校の働き方改革をサポートする体制づくりを

A 協力体制がとれる組織づくりを検討する

三宮 美香議員



29→30年度	小学校教職員	中学校教職員
月80時間以上	7.6% →9.8%	33.1% →26.1%
月100時間以上	1.7% →2.1%	19.8% →12.4%

超過勤務時間

Q 昨年度の大津町の教職員の超過勤務の状況から考えると、1日4時間、時間外勤務をするか、土日に必ず出勤するということになる。

A 今年度は、町内校長会と町教育委員会が連携し、働き方改革ワーキングチームを立ち上げ超過勤務時間の削減を中心に取り組みを検討及び実践してきた。中学校においては効果が出ているが、小学校においては、まだもう少しのところ。

できるだけ協力体制が取れるような、組織づくりも今後検討していければと考える。(教育長)

Q 規制強化を好機に！「ふるさと納税」まずは1億円を

A 更なる寄付拡大につなげていきたい

金田 英樹議員



その他の質問
・今後10年に向けた町の都市計画戦略

Q 本年6月は還元率3割超え、または、地場産品以外を返礼品として産する自治体(市町村等)が寄付控除の対象から外れる法改正が予定されている。この流れは還元率を順守している当町にとっては朗報である。

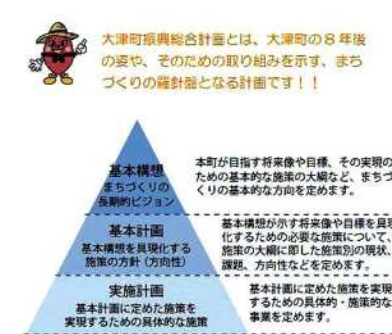
A 各提案に対して、①返礼品の充実を図るとともに、パンフレット作成をはじめ、宣伝効果を高める手法を検討する。②町出身者からの寄付拡大に向けては、町を応援できる用途指定の充実や、各地県人会等での紹介に力を入れたい。

③町の新たなファンや来町者からの寄付獲得に向けた「肥後おつぽスポート文化コミッション」等との連携は、何ができるかを研究したい。(町長)

Q 施政方針について

A 町の経営マネジメントを高めていく

永田 和彦議員



その他の質問
・阿蘇くまもと空港アクセス問題

Q 随所に今後の財政的不安が表れている。必要最低限の行政経費と戦略的な計画が求められ、各事業の公共性の検証をさらに強め、廃棄と刷新を進め引き締まった財政運営をすることが望まれている。公務員と民間企業との違いは赤字という概念の差である。民間企業は赤字が出れば知恵を絞り、経費を削り、それが人一倍仕事をし、黒字になるべく努力をする。すなわち赤字の機能がはたらかせ成長していくのである。

A 現存する公共施設を大規模改修したり、そのまま規模で建て替える行ったと想定した場合、40年間で97.3億円、年平均24億円以上の費用がかかり、投資的経費の平均と比較すると年間約4億円不足する。第6次大津町振興総合計画にて内部評価と外部評価を実施しPDCAサイクルに基づいたマネジメントを行い、最小の経費で最大の効果が得られるよう事務事業の見直し等を行っていく。さらに前進させていく。(町長)

Q 空港アクセス鉄道 空港～大津間直通運行を

A 利便性の確保や観光振興に努めていく

山部 良二議員



その他の質問
※第6次大津町振興総合計画・基本構想・前期基本計画について
1 産業の活性化について
2 男女共同参画社会実現に向けて

Q 県はJRとの協議で、熊本駅から空港までの直通運行の余地を残している。それは、三里木～大津間の減便の可能性が残されたままです。将来的に、アクセス鉄道が豊肥線に乗り入れる可能性が高いと考え、根拠は、車両検査のために、必ず豊肥線に乗り入れる必要性があるからで、県民の熊本駅から空港までの直通運行の要望が強ければ、すぐにでも、要望に応えることができる。ですが本町としては、乗り入れを、ネガティブに捉えず、ピンチをチャンスに変える提言を、即ち大津方面

A 県は利便性維持のため乗り入れはしないと言明しているが、検討する場合は、負担の一切を県が負うという合意がある。将来にわたって利便性が維持確保できるよう、議員提案の乗り入れに伴う引き込み手法や豊肥本線の一部複線化等も含めて検討し、県やJRに、提案や要望をおこなっていく。(町長)

「議会だより」の改善に向けた 意見交換を実施しました

協働の会の皆さんとの意見交換会 2月20日

表紙について

何月議会について
か書いてないから
わかりにくい

議会だよりは
ムズカシイ

文章が固い
読んでいて疲れる

「私の主張」などを
入れて、議員個人が
見えるものにと、
もっと身近に思える
のでは

議会だよりを通して 何を伝えたいのか

読み手が受け取って
長く続くように
町民とつなぐ紙面構成
が必要では

報告事項は
事務局に任せても
いいのではないか

「町民の声をひろう」
コーナーなど
シリーズ化しては

工夫されて
良くなってきている

町民が町政に参画
できる1つの手段

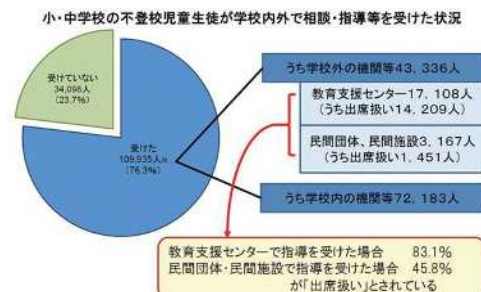
議会を外に向かって
発信させるもの

議会広報は「窓」
議員16人が見える
ようにしてほしい

不登校、子どもの利益に沿った支援を！

A 要件に沿って対応している。今後は検討。

佐藤 真二議員



文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(平成29年度)より作成

その他の質問

・災害備蓄計画を町民に丁寧に説明する必要がある

町の不登校の子ども
数人が熊本市内のフー
スクールに通っている。
一定の条件を満たした民
間施設で学習している場
合、原籍校で出席扱いと
することができるとはす
が「当該施設が学校への
復帰を前提としていな
い」ためそれを認めてい
ないという。平成29年の
教育機会確保法の施行に
伴い、不登校への対応は、
「学校復帰を前提としな
い」ことになっており、処
分の根拠がおかしい。子
ども達への支援のため
にも「出席扱い」とすべ
きではないか。

A 現在の出席扱いの要
件は「学校復帰を前提と
している場合」となっ
ており、学校と協議し欠
席扱いとしている。
今後は、出席扱いにな
る方向も含め考慮してい
く。(教育部長)

経済建設委員会 意見交換会

大津・菊池の観光振興には 豊肥線の早期復旧が優先



二月六日 菊池市役所
において、大津町議会経
済建設委員会(7名)と
菊池市議会経済建設委員
会(9名)との、意見交
換会を開催しました。

主な議題は、阿蘇くま
もと空港の利活用につ
いて活発な意見交換を行
いました。

大津町議会
大空港構想があっても、
空港周辺事業自治体だけ
で良いのかというところ
ではない。
近隣それぞれの自治体

が、意見を交換し懇親を
深めることによって相乗
的な地域振興を図りたい。

菊池市議会
空港と大津、菊池の観
光振興を考えるならば、
まずは豊肥線の早期復旧
が優先ではないだろうか。
空港と菊池温泉間のバス
の運行を行ったが、利用
客数が少なかった。



大津町

菊池市

特集

尚綱大学生によるレポート 16

学生と統一地方選挙

若者の政治離れには議員にも問題があるのでは

グループ① 野口、堀崎、小林、松本、福田、緒方、工藤、水本

若者が選挙に行かない理由として、「政治は難しい」、「投票したいと思える人がいない」、「選挙や政治に関する知識が不足している」、さらに「立候補者が若者向けの政策をあまり出していない」などの意見がありました。そうして、更に若者の投票率が下がり、候補者は投票率の高い年齢層に向けたマニフェストを掲げるという連鎖が起ります。

こうした現状には議員（候補者）にも問題があるのではないかと思います。少なくとも私たちには「多くの立候補者は言っていることが皆同じ」に感じられ、誰に投票しても変わらない、ならば自分が投票しなくても問題ない、と考えてしまう原因にもなっています。

現状を変えるため若者に必要なのは、出馬した議員の情報や政治に関する知識を持つこと、そして他人事とせずに自分の意見を発信する勇気を持つことであると考えます。また、投票者を増やすためには、若者が面倒くさらずに投票できるようにインターネット投票の実現も考える必要があると思います。



選挙と学生の距離、その対策は？

選挙権年齢が18歳に引き下げられ3年目に突入しましたが、実際現場ではどういう状況になっているのでしょうか。今回は「社会調査法」の授業で統一地方選への関わり方について、2グループで議論してもらいました。学生目線ですが、見えてくるものはあるように思います。

（現代文化学部准教授 黄）

ネット投票などの参加しやすい仕組みを

グループ② 江河、桑原、土肥、中村、前田、龍、立石

どうしたら若者の投票率上昇が実現されるのか、私たちは次のような対策を考えました。

まず、インターネット投票を充実させてほしい。期日前投票などの機会を設けてあっても、投票所に行けない人もいます。そのため、ネット環境さえあれば投票できるこのインターネット投票を充実させると、おのずと投票率も上がるのではと考えました。

2つ目は、投票を大学などの単位認定に係るものとするという意見です。

最後に、幼少期から議会や選挙を身近なものとするため、議員側が訴えかけるだけでなく、住民に会ってありのままを話すような機会を少しでも設けられれば、政治を身近に感じられるのではないかと考えました。



傍聴者の声

傍聴者数のべ60人

議会は「すごかった！」



田中 夢望
（県立大学2年生）

私が議会傍聴をして一番感じたのは「すごい！」ということです。私は議会傍聴に今回初めて行きました。議会の仕組みや流れなど分からないことばかりでしたが、多くのことを学ぶことが出来ました。その中でも、私は今まで議会のことを軽く考えていたと気づかされました。議会では大津町のことをより良くするために多くのことを時間をかけて議論していました。私が今まで大津町に住んでいて暮らしにくいと思ったことがないのは、議員や役場職員の方々が大津町をより住みやすくするために議論をしているからだと直接感じる事ができました。議会傍聴をして多くのことを学び、とても貴重な体験ができたので良かったです。

迫力を感じ、構想が練られている



本田 健泰
（熊本学園大学3年）

その印象はなくなりました。最初は予算の説明で、国会中継でよく見るヤジが飛び交うような迫力はなく、堅苦しい印象と眠気が倍増しました。しかし、歳入歳出が事細かに記載されており、行政の仕組みを知ると同時に、役場の仕事を少し学ぶことが出来ました。一般質問は通告書通りに進んでいきましたが、議員それぞれの政策に対する強い思いがあり、迫力を感じ、構想がよく練られていると思いました。議員の政策を聞くと、考えもしなかった政策が出てきて衝撃をうけました。自分の考え、視野を広げるという点でも、とても勉強になり、良い経験になりました。

○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

議会傍聴規則を 改正しました —親子連れで議会の傍聴ができます—

大津町議会では、傍聴規則を一部改正し、平成31年4月1日から施行しました。
議会を傍聴すると、町の未来が見えます。
住民の皆さんにより気軽に議会を傍聴いただき、まちづくりに関心を持っていただけたらと思います。ぜひ一度ご来場ください。

主な改正点

- ・保護者などが同伴であれば、児童や乳幼児も傍聴席へ入場できるようにしました。
- ・傍聴の手続きを簡素化しました。
- ・携帯電話やその他の情報通信機器への措置を明記しました。

お問い合わせ
町議会事務局
☎096(293)8989

